

こども委員会のよりみちコラム

今回の担当：材津 睦美

書いた日：2022年10月6日

こんにちは、よりみちコラム第4回目！担当させていただくのは材津です。朝晩の気温がグッと下がり日中は過ごしやすいなってきましたね。

私は、職場の地域にある支援学校に訪問して6年目になります。職場は身障領域で、こどもを診療する経験がほとんどありませんでした。支援学校のことすら分からないことばかりで、自分に務まるのか当初は不安がありました。

そんな訪問が始まってすぐの頃にタイミング良く「第一回特別支援教育と作業療法フォーラム」が開催され、これに参加した事をきっかけに、こども委員会の活動にも参加させて頂き勉強会や他の支援学校へ訪問しているOTとの情報交換の場がとても助かりました。

勉強会での支援学校の先生のお話で、「こども達はいずれ学校を卒業して地域で生活する」という言葉が印象に残っています。地域との繋がりが大切だという事と地域で支える力がこどもを取り巻く分野においても重要となってきていると感じます。周りから沢山学ばせて頂いている分、私も少しでも地域のOTとして役に立ち還元できると嬉しいです。

支援学校の訪問はこども達の成長に毎回驚かされます。そして、先生のこども達の向き合う姿勢に毎回感銘を受け、刺激を頂いてきます！写真は私が訪問する支援学校で、新築され夏休みに引っ越ししたばかりという事で、次回訪問が楽しみです♪今回は私と支援学校の事を少しだけ書かせてもらいました。

次回のコラムもお楽しみに！

